

SPSに関する学校便り（～風の人より～）への掲載記事

② 令和4年11月30日号（No.8）

安全教育（セーフティプロモーションスクール認証に向けて）の取組

今年4月28日、本校は、セーフティプロモーションスクール（以下SPSと称する）への認証支援に向けての意思表示をしました。SPSとは、命を守るための安全への取組で、「自助・共助・公助」の理念のもと、学校安全を基盤として地域と学校とが連携して組織的に安全推進に向けた取組を行うことを目指す学校の総称です。石巻市内の10校をはじめ全国で34校がSPSの認証を受けており、全国で19校がSPS認証に向けての支援を申請しています。奈良県内の学校は2校だけで、上牧第二小学校と本校がSPS認証支援の申請をしています。

この取組の一環として本校では、自衛隊や日本赤十字社からのアドバイスや参画をいただきながら、様々な取組を行っていきます。減災を目的とした講話、被災疑似体験や救命救急法のワークショップなどを、3学期以降から来年度に向けて行います。

本日（11月30日）は自治会長の皆様はこの取組へのご理解とご協力をお願いさせていただくために、自治会懇談会を開催しています。

来年度になりますが、5月末に休日参観を実施し、そのなかで、保護者の皆様にも参画いただき防災に関する安全教育の取組を計画しています。

今後も学校便り等を通じて、安全教育に関する様々な計画や実施内容を紹介したり、取組への参加をお願いさせていただいたりする予定です。

高い可能性で近未来に巨大地震の発生が予測され、近年、規模の大きい風水害も以前より多く発生しています。

防災に関する安全教育へのご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

学年の2学期後半の『総合的な学習の時間』の学習について

1年生では自然災害について調べ、報告しあう学習を進めています。震災など近年実際に起こった被害と被災地での経験報告を踏まえ、今後の備えとして生かすべき知識や対策を、各クラス5つの班に分かれて話しあっています。